

一学年だより

No. 6

令和5年 7月 3日
太宰府市立太宰府西中学校
文責：江崎 彰泰

いじめをなくすために ～ あなたは何ができますか？ ～

先日、「いじめ」について道徳の授業を行いました。

「いじめ」には、「いじめられる人(被害者)」「いじめ人(加害者)」「あおる人、同調する人(観衆)」「見て見ぬふりをする人(傍観者)」「無関心な人」「止めようとする人(仲裁者)」の立場があることを学びました。そして、「いじめ」に出会ったときに「止めようとする人」としてどのように行動するか、どんな行動ができるのかを考えました。

さて、「いじめ」が人間の脳をどのように攻撃するかも一度確認します。

人間の脳は3つの部分からできているといわれています。一番中心にあるのが「脳幹」で、呼吸や食欲、睡眠など、生きるためになくてはならない働きをしています。蛇などの爬虫類にもあるので「ヘビの脳」とも言われています。その外側に「旧皮質」と言われる場所があります。ここは、喜びや悲しみ、怒りなどの感情をコントロールする働きをしています。動物にもあるので「ネコの脳」と言われています。一番外側にあるのが「新皮質」とよばれている場所です。ここは人間にしかない脳で、ものを考えたり、覚えたり、言葉を話したりする脳です。「ヒトの脳」とも言われています。

意地悪で陰湿な言葉や行為は、「ヘビの脳」を傷つけていきます。ヘビの脳は生きていくのに大切な脳です。ここを攻撃されると生きていく力がだんだん弱くなっていきます。どんな強い人間でも、心理的な攻撃を次々に与えられると「ヘビの脳」が傷ついて弱ってしまう。だから、食欲がなくなり、眠れなくなり、生きる気力を失い、最悪の場合…自分で命を絶ってしまう人がいるのです。とても悲しいことであり、許せないことです。「いじめ」は人の命を脅かす「悪」なのです。

学校内での些細なトラブルは誰にでも起こりうるものです。しかし、些細なトラブルが放置されると、それがエスカレートし、悪口、仲間はずれ、無視、陰口、嫌なあだ名をつけられた、いやな役割を押し付けられた…、どんどんいじめとなっていきます。

「いじめ」に出会ったときに取るべき行動は、「いじめを止める【仲裁者】」だけではありません。「いじめがあったことを通報する【通報者】」「嫌がらせにあってる人に親身になって話を聞き、味方がいると安心させる【シェルター】」「嫌な(意地悪な)話題になりそうなときに、話題を変える【スイッチャー】」など、様々な方法があります。

「いじめ」は、環境によって育てられる生き物です。だからこそ、みなさん一人一人が「いじめ」を目撃したときに、自分にできることを行動に移して「いじめはアウトなのだ」という空気を教室、廊下、学年の中に広げていきましょう。



学校は、人を傷つける場所ではありません。

辛い思いを与えて人から自信を奪う場所でもありません。

学校は、助け合い、励まし合い、支え合いながら力を合わせる場所です。

人は皆、やさしさをもっている

人間は他の動物と違って、生理的早産として生まれてきます。生まれてすぐに歩けるわけでもないし、自らの意思で何かができるわけでもない。つまりは、他者の助けがないと生きてはいけません。

従って人間の脳にはもとより、他者にやさしくするという回路が組み込まれているのです。赤ん坊にしても、生まれた瞬間から他者に対して反応するようにできている。動くものをじっと見つめて、他者とかわり合いたいという意欲をもっている。これもまた脳に組み込まれているものです。なんとも言えない可愛い顔で笑うのは、大人に助けてあげたいと思わせるためなのです。

そういう意味からすれば、人間が他人にやさしくすることは、とても自然な行為です。もっと言えば、すべての人間はやさしさをもっている。やさしさのない人間など、いるはずがない。それが脳科学としての結論です。

P H P 特集「心の”強さ・やさしさ”を感じる人」：茂木健一郎

脳科学者である茂木さんは、「人間はみんなやさしいんだ!」と言っています。みんなやさしい気持ちをもって、やさしさのない人間はいない。みなさんのやさしさを素直に表現してみてください。そうすれば自然にやさしさが溢れる素敵な学級ができあがります。

人が普段から何気なく使っている言葉が、人を優しくし、温かくし、幸せにすることができれば、みなさんにはそんな言葉こそたくさん使ってほしいと思います。逆に言えば、人を悲しくする言葉は使ってほしくないし、絶対に使うべきではないと強く感じるのです。

嫌な言葉をぶつければ 嫌な言葉をぶつけられ
人に意地悪をすれば 意地悪をされ
嘘をつけば 嘘をつかれ
人を嫌えば 人に嫌われ
人の自信を奪えば 自分の自信も奪われる
悪いものを与えたら それが回り回ってちゃんと返ってくる
いいものを与えたほうがいい
いい言葉をかければ いい言葉をかけられ
優しくすれば 優しくされ
信頼すれば 信頼され
笑顔でいれば 笑顔が返ってくる
いいものを与える生き方こそ ものすごく幸せになる

保護者のみなさまへ

先日の授業参観では、多くの方にご参観いただきありがとうございました。

夏休みまで残り3週間となりました。蒸し暑い日が続く、体調を崩す生徒が見受けられます。お子さまの体調管理と十分な飲み物(水筒)の準備をお願いします。

先日、教育相談日時決定のお知らせを配付いたしました。限られた時間での面談となりますが、よろしく願いいたします。